

「非常災害時の相互の応援に関する規約」に関するこれまでの経緯

令和元年10月7日 第3回協会事業推進ワーキング

非常災害時の相互援助の取決めは、会員であることのメリットにつながるので、共益的な取組として、相互援助規約の案を検討することとした。

令和元年10月12日 市内各所で台風19号による被害発生

令和元年11月26日 令和2年度予算要望

「災害時に情報を共有するためのネットワークシステムの導入を要望」

令和2年2月20日 第7回協会事業推進ワーキング 規約案を策定

(議事概要の抜粋) <規約案の説明>

相互援助の仕組みを実際に機能させるには各施設に責任者を置き、さらに、地域ごとに防災組織を編成する必要がある。

平時から地域ごとの訓練や複数の地域が連携する訓練を定期的に行い、顔の見える関係を維持することを想定している。

特に班長については、被災した地域から他の地域へ応援を要請する際の窓口として必要と考えている。

⇒ 規約案については、社会福祉協議会老人福祉施設協議会災害プロジェクト委員会と情報共有

令和2年12月25日 令和3年度予算要望

「災害時に情報を共有するためのネットワークシステムの導入を要望」

令和3年4月 E-Welfiss（災害時情報共有システム）を導入（川崎市）

令和3年9月2日 E-Welfiss（暫定版）を用いた情報伝達訓練の実施

令和4年2月16日 災害時等応援職員向けマニュアル（ひな形）の作成
(社会福祉協議会 老人福祉施設協議会)

令和4年4月25日 令和4年度第1回協会事業推進ワーキング
規約案について、正式に理事会に諮る方向で進めることを決定

令和4年5月9日 令和4年度第1回災害プロジェクト委員会
規約案の内容及び規約に基づく今後の取組について確認

令和4年5月17日 第103回理事会「非常災害時の相互の応援に関する規約」承認

令和4年6月15日 施設長会
・理事会の報告・各施設長に防災責任者の選任を依頼

令和4年7月1日 「非常災害時の相互の応援に関する規約」施行
・防災責任者の設置

- 令和４年 ７月２８日 E-Welfiss を用いた情報伝達訓練の実施
情報交換会（班の編成及び班長・副長の選出）
- 令和４年 ８月１９日 令和４年度第１回班長会議
（令和４年度災害プロジェクト委員会（第３回）と同時開催）
- 令和４年 ８月２４日 施設長会
・検討の進捗状況等の報告
- 令和４年 ９月１４日 令和４年度第２回班長会議（班長・副長会議）
（令和４年度災害プロジェクト委員会（第４回）と同時開催）
・「防災組織に関する規約（案）」を策定

想定スケジュール

- 令和４年１０月１９日 施設長会
・「防災組織に関する規約（案）」の確認
- 令和４年１１月１８日 第１０４回理事会
・「防災組織に関する規約（案）」を提出